



令和7年度 学校だより

# 城南っ子

〔学校教育目標〕

自律的に学び、認め合い、  
ともに成長しようとする児童の育成

○自律的に学ぶ子 ○仲間を大切にする子 ○心身ともに健やかな子

那覇市立城南小学校

令和7年11月28日

第33号

文責：校長 田島正敏

## ちびっこ相撲大会



22日(土)に城北中学校体育館で行われました首里振興会主催ちびっこすもう大会は、首里地区の各小学校が参加する中で、団体戦、それぞれの学年の個人戦でも準優勝という成績を残すことができました。団体戦・個人戦どの取組も力が入った相撲で、中には3度も取り直しの末に勝利を手にした子もいました。

勝負事ですから、練習を一生懸命頑張っても、時には結果が伴わないこともあります。しかし、目標に向けて頑張って取り組んだことやチャレンジしたことは、必ず今後の人生に役立つものになると信じています。今回、12名の城南っ子が手を挙げて、練習に取り組んでくれました。当日体調不良で3名が大会に出ることができませんでしたが、練習を頑張った選手達に拍手を送りたいです。後日、表彰朝会で改めてみんなの前で表彰します。

## 那覇市公共交通出前講座



26日(水)に6年生を対象に公共交通出前講座が行われました。目的は「市の公共交通について知ってもらい、地球温暖化などの環境負荷を意識し自家用車から公共交通の利用を選択する必要性を理解すること」です。以下は受講後の児童の感想です。

地球温暖化を防ぐために、なるべく車を使わず、自転車や徒歩などの温室効果ガスを出さない物で移動したり歩いたりしたいです。  
地球温暖化にならないように、これからの自分の生活でスマートチョイスをするようにしていきたいです。

## 消防署見学



27日(木)に3年生が消防署見学を行いました。見学に行った3年生に何が一番印象に残ったかインタビューしました。結果は、

1. 防火服を沖縄で一番早く着ることができる隊員がいて、45秒ほどで着て見せてくれた。防火服が20kg～30kgもあること。
2. タンク車がとても大きくて、10t～20tものお水を蓄えることができること。
3. 消防士が人の命を助けるために毎日訓練していること。だそうです。

## 5年生理科「もののとけかた」



5年生の理科の授業のひとつです。「何の実験をしているの」とあるグループの子に聞くと、「『食塩の溶ける量を増やすにはどうしたらよいか』を確かめる実験です。食塩を溶かす「水の温度を高くする」と「水の量を増やす」が考えられ、この実験では、水の量を増やすと溶ける食塩の量は増えるのかを確かめる実験をしています」という素晴らしい回答が返ってきました。実験の目的をきちんと捉えて実験をしていますね。

## 静かに廊下は歩けるよね！



11月のお話長会では、運動会での頑張りの紹介と、何気なく言った心無い一言が、相手を傷つけることがあります。思いやりを持つことの話をしました。

また、生徒指導の黒木先生からは、廊下の歩き方について話がありました。廊下で追いつけたり、ふざけ合ったりしてないか自分の行動を振り返ってほしいです。



## 世界エイズデー



12月1日は世界エイズデーです。エイズに対する理解を深め、エイズ蔓延の防止や、エイズ患者やHIV感染者に対する差別・偏見の解消を目的としています。シンボルとして用いられるレッドリボン、感染者や患者への連帯を表す重要な象徴となっています。学校でも動画の視聴や養護教諭の輝美先生と保健委員が手作りしたレッドリボンを一人一人に配布します。下校時に保健室正面の掲示板のツリーに貼り付けて、偏見を持たず差別をしないというメッセージを完成させます。ご来校の際にご覧下さい。